

## 総務委員会会議録（要点筆記）

平成29年12月7日（木）

午前11時10分 開会

### ○成田吉毅委員長

「閉会中の調査事項について」を行います。この件については、市長から3月議会までに場所を決めていくという話がありました。そのなかで、議会としても今後、場所も含めて様々な内容を議論していかなくてはいけないということもありますので、情報を当局の方から提供してもらう場を設けるという趣旨でこの閉会中を行います。今回が第1回目ということで、イメージとしては月2回ほど行いたいと考えています。我々議会としても3月に出されてから議論しては、いたずらに時間を延ばすことになりかねないものですから、このような会を設けることとなりました。先般の一般質問等の内容もありますので、その辺も踏まえてみなさんから情報提供していただきたいことなどをお聞きしていただきたいと思います。まず現状の方の説明をお願いします。

### ○竹内病院事務局長

中村宗雄議員、山本佳代子議員の一般質問にもお答えしたとおりですけれども、今、新病院建設候補地の検討委員会というものを組織して、3月末までに候補地を決定していこうというふうに考えております。委員の人選につきましては、医師会長、半田保健所長、経営評価委員、区長連絡協議会長に加えて副市長と半田病院副院長も入ったようなかたちで考えておりますけれども、もう少し委員については、打診をさせていただいている委員さんもいますので、まだ、確定というところまでには至っておりません。ただし、ゆっくりもしてられないので、早急に決めて、第1回目の会議については、キックオフみたいなかたちになると思うのですが、12月22日に開催をしたいというふうに進める予定で調整をしているところです。

### ○成田吉毅委員長

では、ご質疑をお願いします。

### ○久世孝宏委員

もう一度、今の委員会のメンバーをお願いします。

### ○竹内病院事務局長

内諾をいただいている方のお名前をお話しさせていただきます。医師会長の花井先生、半田保健所長の増井所長、経営評価委員の一人である山本美津穂さん、区長連絡協議会長の小栗会長さん、学識経験者として赤レンガの時に座長をいただいた名市大名誉教授の瀬口先生、それから副市長と半田病院副院長の渡邊副院長、これにプラス打診をさせていただいている方もいますので、あと1名もしくは2名を考えています。

### ○成田吉毅委員長

前回の委員会とはメンバーは変わっていますか。同じ方はどなたですか。

### ○大嶽病院管理課長

半田市医師会長、渡邊副院長と瀬口先生の3名です。

### ○中川健一委員

コンサルはどう絡んでいますか。

○竹内病院事務局長

コンサルには委託はしておりません。

○中川健一委員

瀬口先生は専門家ですが、それ以外にまちづくりの専門家だとか、防災の観点、知事が言ったのは救命救急センターという話なので、防災の観点を専門家も必要ではないかと思うのですがその点はどうですか。

○大嶽病院管理課長

都市、まちづくりの分野は瀬口先生が精通されていますのでお任せしようと思っ  
ています。防災の関係は、1名ないし2名あたっているなかの1名が防災関係、断層、撓曲も付  
近にあるものですから、その辺の専門の方をあたっているところでは

○中川健一委員

救命救急の専門の先生は入らないのですか。

○大嶽病院管理課長

現在はあたっておりません。

○中川健一委員

意見として、ぜひ救命救急がポイントになっていますので、探してみた方がいいのでは  
ないかと思えます。

○鈴木好美副委員長

12月22日に第1回をとお聞きしたのですが、総務委員会が傍聴はできますか。

○竹内病院事務局長

傍聴も可能とする予定です。

○鈴木好美副委員長

第1回目ですので、ある程度の流れも式次第もできていると思うのですが、事前にもら  
えるということは可能ですか。

○竹内病院事務局長

当日でしたらご配布できるかと思いますが、事前というのはお許しいただきたいと思  
います。

○成田吉毅委員長

場所と時間はどうなっていますか。

○大嶽病院管理課長

場所は半田病院の第4会議室、時間は午後1時開始、概ね2時半までを予定しています。

○中川健一委員

議論の進め方で、前回の検討会議みたいに一本化を働きかけるのか、今回は自由に出  
して、例えば3つ、4つ併記の提案であってもよいのか、オープンに議論をするのか、根  
回しでもっていくのかというふうに考えていますか。

○竹内病院事務局長

委員さんの議論がどうかたちになっていくのかは、これからのもっていきかたか  
は思いますけども、一本化できればいいとは思っていますが、委員さんの意見が分かれる  
ということであれば、最終判断は市長が決断することになるかとは思っています。

○中川健一委員

別に意見が分かれてもいいと思っています。市長がその中から選ばばいいのであって、市長が選ぶための論点整理をするというのが一番重要な役割だと思いますので、あえて一本化を事務局の方が一生懸命やらずに、オープンにみんなの本音で選択肢を出した方が、それでデメリット、メリットをきちっと併記するという方が公平でいいのではないかと思いますので、一度考えてみてください。

○久世孝宏委員

多数決で決めてくれた方が、スムーズに動くかと思っていますので、一本化でなくても、多数決でこうだったとか、なるべく早く決められるようなふうになるとよいかと思っています。ところで、半田運動公園と北部グラウンドという話を、今、いろんなところで聞いています。運動公園は知事が言いました、北部グラウンドというのは市長が、市が持っている大きな土地ということで北部グラウンドという話があるのですが、あれからだいぶ経っているのではいろいろな検討が進んでいると思います。実際に建てられるか、建てられないか、建てられるかといえば、それは建つのですが、いくらでもお金をかけたり、どんな方法を使ってでも。建つ、建たないというところとか、メリット、デメリットとか、特にデメリットの方ですね、午ヶ池を検討してもらったときのように、いろいろ検討していくなかで、これだけ課題というものがあるとか、たぶんわかっていると思うので、できれば教えてほしいと思うのですが、現時点の状況でも構わないです。それがもし可能なら、たくさんあるようだったら資料をまとめていただけるとありがたいと思いますが、いかがでしょうか。

○都築病院管理課主幹

現実には、いまのところは、運動公園と北部グラウンドが実際どうかという現地調査を行いながら、だいたいこんなかたちになるかという調査を行っていますけれども、それ以外の場所については、とりあえずまだ具体的には調査をしている段階ではないものですから、今この段階でみなさんにこの場所は候補に挙がっているというのは申し上げられるような状態ではありません。

○久世孝宏委員

他の場所はいいので、名前が挙がっている二つのところで、現時点で見えている課題、そういうのがあれば、ぜひ早めにこちらも知りたいと思っていますので、課題の認識ということなどで教えてもらえたらと思います。

○竹内病院事務局長

例えば、共通した課題で言えば、市街化調整区域でありますので、いろんな諸手続きが必要だということがあります。それからインフラ整備、例えば北部グラウンドでしたらある程度、上水道の600ミリの管が近くまできているけれども、運動公園は近くにはないということがあります。下水道については両方とも整備がされていない。電気については、北部グラウンドは、どのように引いてこられるかというのは中部電力からの回答待ち、運動公園については2か所から可能、都市ガスについては、北部グラウンドは付近にガス管が埋設されていないというデメリットがあります。それから、最も心配なところが、活断層、撓曲というのが両方とも近くに存在しているというところがあります。これは、どの程度まで近くにあるかは、詳しく調査してみないとわかりません。また、どちらとも中心市街地、人口重心からの距離が長いということがあります。課題ということ言うならば、中

村宗雄議員からのご質問にもあったとおり、運動公園であった場合には、常滑市民病院との距離がすごく近いので、連携だとか機能分担だとか、そういったことを協議していかなければいけないだろうということがあります。北部グラウンドということになると、ほとんど阿久比町境になるので、そのところがどうかということがありますが、一方で北部グラウンドだと阿久比、東浦、場合によっては橋を渡って、三河からの患者さんも取り込めるのではないかというようなことも考えられます。その辺のところは、データをこれから調べていきたいと思っています。

○成田吉毅委員長

例えば、それをまとめたものがお示しできる時期がもしあるとしたらどのくらいになりますか。

○竹内病院事務局長

今、名古屋大学の方へ協力をお願いしているDPCデータ、いろいろな医療圏のデータを、資料を調べて、ここに立地した場合にはどれぐらいの潜在的な需要があるのか、こっちだったらどうなのかということ进行调查したいということを思っています。いつ出るかというのは、向こうがどれぐらいに出していただけるかということにはなるのですが、検討会の中でも出していきたいと思っていますので、年明けにはなると思いますが、出たら検討会の資料として出した後に皆さんにもお渡しできるかと思っています。

○中川健一委員

大村知事は知多半島全体のことを考えたら運動公園の方がよいのではないかと、これを新聞では発言しているのですが、その知多半島全体のことを考える人というのは、保健所長はそういう立場かと思うのですが、その他、武豊町長だとか、常滑市長だとか、美浜町長だとかは、検討の中に加えなくてもいいのでしょうか。

○竹内病院事務局長

いまのところその考えはありません。

○久世孝宏委員

さっきのインフラ整備の話で、水道管がなかったり、ガス管がなかったり、下水がないということは、引いてくるということになる、引くしかないということですね。

○竹内病院事務局長

引くしかありません。その分お金がかかるという意味です。

○中川健一委員

北部グラウンドと運動公園、それ以外には具体的に模索している場所というのは、考えようにはいろいろあると思うのですが、それは現在のところあるのですか、あるいは出てくるのでしょうか。

○竹内病院事務局長

できるだけ早くということのなかで、土地の買収が必要ないということを考えると、それだけの面積を持つ、半田市が持っている土地というのは、いま考えるところではこの二つかと思っています。ものが建っているところであれば、考えられないこともないのですが、それを取り払って代替施設を造ってということになるとなかなか現実的ではないというふうに思います。

○中川健一委員

東午ヶ池はもう除外されてしまっているのですか。

○竹内病院事務局長

東午ヶ池は高压線だとかそういった関係で難しいという結果を出しました。

○久世孝宏委員

早く造るのが命題だということで、それだけは決定事項のような気がするのですが、早く造るといふ選択肢は、例えば今度の会議でも、それをみんながリスクを背負ってでもゆっくりいいところに建てようというような意見は出てこないのかというのは思っています。そういうことは、この会議で確認というのをするのか、しないのか、早く建てるということだけは絶対条件だということで、そこの前提条件が変わってくるといろいろ変わってくる可能性があると思います。この際だから一度そこまで戻ってもいいかという考えも少し持ってはいるんです。それが本当に、今度また市民の声とかで上がってくるのであれば可能性は秘めていないか、そうでなければ、僕らで決めていいという話であれば僕はもうすぐ造るといふことであつたのですけれども、こうなってきた以上、また何かそういった議論で立ち戻って、早く造るといふことを決めてから動いていった方がいいという気がするのですが、どう思いますか。

○竹内病院事務局長

私どもとしてはやはり早く造りたいということの中で3月末までに場所についても確定したうえで、事業を進めていきたいということですので、すべてをリセットという考え方も、もちろんそういう意見もひょっとしたら出てくる、市民の方からも上がってくるのかもしれないけれども、今のところのスタンスとしては、早く決めて、早く事業を進めていくということで考えています。

○久世孝宏委員

あまりそういうような声というのは、市長への手紙とかそういうところではあまり上がってきていない、今これで市長が3月、今年度中に決めたいという話をされて、僕も地元ではそういう説明はしているのですけれど、僕のところにはゆっくり造ろうみたいな声は基本的には今のところは全く来ていないですが、市長サイドには今のところは上がってきていないということですか。

○竹内病院事務局長

市長への手紙などのなかでは、もう一回リセットして一から考え直してほしいというようなご意見は、私の知る限りないかと思っています。多かつたのは高台にして賛成というご意見とそれから逆に市職員駐車場でやろうと聞いていたのになぜ変えてしまうのかというご意見は確かにありました。

○久世孝宏委員

ぜひ、ゆっくり建ててもいい場所を見直せというような意見が出てきたときには少しまた教えてほしいと思います。好き勝手に時間軸を考えずにここがいい、あそこがいいという話というのは、基本的にあまり取り上げる必要はないと思いますが、ゆっくり時間がかかってでもというような話が出されてきたら気にしたいと思っているので、また教えてください。それと候補地的な話で上浜グラウンドとか地権者が一人なので、いいよと言ってくれば売ってくれるところとか、自動織機の太陽光のところとかそういうのもどうかと個人的には思っているのですが、太陽光パネルは撤去しなければなりません、地権者が一人

ならばいいのではないかと思ったりもするのと、もう一度中村議員が一般質問を行った山ノ神周辺、一度候補地に挙がっていたところ、あそこも候補地に一度挙がっていたところではあるので、職員駐車場と比べれば職員駐車場がよかったかもしれませんが、運動公園と比べたらあっちの方がいいという意見も出てくる可能性があるとは思っているので、できれば今まで前回の時に挙がっていた場所というのは、少し候補地で今度の会議でも見ておいた方がいいのではないかと思います。職員駐車場とこれら、あれらの比較だったら職員駐車場が勝ったのはわかったとしても、全然候補地に挙がっていなかった運動公園が出てきて、今まで挙がっていたところを全部除外してというのは、少し違和感があるかと思しますので、手間もすごくかかってしまうかもしれないので、その中で取捨選択があってもいいかもしれませんが、あれを全部なしでいくのはどうかと個人的に思っています。

#### ○堀寄副市長

早く造りたいということが目的ではないのです。半田病院の経営をしっかりと安定したかたちで今後続けたいということが目的なのです。今の病院でこのまま我慢していくと、昨日も少し議会の答弁の中であったのですが、いろいろなものにさらに投資をしなければならぬ、投資した後に新しい病院にさらに投資を加えたときに、今8億くらいの繰入なのですけれども、西知多の病院ではないですけれども20億を超えるような繰入になる、そのときに市側に耐えていくだけの体力があるのかどうか、その間に研修医の先生たちが集まらない状況が始まっているのですけれども、そういう状況が進展するだとかということがあるので、言い方としては早く造りたいという言い方をしておるのですが、早く造りたいの心は建屋を早く新しく変えたいという端的なことではなくて、半田病院の経営を未来、次の世代に引き継いでいくためには、早くここで造って経営上も安定的に運営できる体制を早く確保しないといけないという意味ですので、そういう意味であまり時間をかけずに候補地を決めて、それでも平成37年になってしまうのではないかと、もう少し前倒せる方法はないのかという議論も内部ではしているのですけれども、早く造りたいというのは経営の問題だと理解してほしいということと、我々が苦しいのはなかなかこの経営の問題を市民の皆さんにわかりやすい言葉でお伝えすることというのは難しく、高台がいいか、低いところがいいかの議論と同じように、どちらかというとなんか単焦点化されて議論がされてしまうので、本当に院長が市政懇談会で何度も訴えかけたのですけれども、ほんの十年間で200ぐらいの自治体病院が閉鎖しているような現実もありますので、半田病院がそういうふうにならないようにしていくためには、経営を安定化させなくてはならない、安定化するためにはやはり早く移転しなくてはならないというところに思いがありますので、そこはぜひご理解をしてください。

#### ○久世孝宏委員

であれば、その合意を今度の会議ではとっておいて欲しいと思います。いろんなことが出てくる中で、大前提というのをみんなが共通して進んでいっていただけるといいかと思っています。

#### ○小栗佳仁委員

僕の感覚でいうと、救急救命という病院の機能が一番重要かと思っていて、人口重心云々、半田市だけで考えても異常な地域にもっていきわけではないですか。しようとしている案があって、そうしたときに平時の人口、例えば半径5キロ以内の円を書いてみたのですが、

そうすると、人口に全然分布に値しない半田市以外のところが範囲に入ってしまうと、救急搬送時に致命的な状況が生まれているのです。そうしたときもきちっとそういうことも考慮ながら、病院のある位置というのはそもそも決めるべきで、災害拠点病院だと言っていらっしゃるのですけども、大規模災害時に人が車で運べるのかというところもしっかり考えていかないと、とても病院の場所というのは決められるものではない、要は人が運ぶのです、手で、担架みたいなもので。そんなところに病院があって実際病人を運べますか、大規模災害の3日間、4日間、もうほとんど救急車は機能しないはずですよ。そういうところもしっかり考慮しながらいろんな場所に検討していかないと、ただ知事が職員駐車場はやめておけという話と、そういうこともきちっとやって議論のなかに入れていってもらいたい、何十年と使っていく病院なので、きちっとあげていっていただきたいと思います。

○竹内病院事務局長

そういったことについても、両方ともアクセスのいい地域ではないですけども、もしそっちへ決まったとしたら、それをどういいアクセスを作っていくかということも、これは半田市全体の話になりますけれども、道路整備だとかそういうことも含めて議論していく必要があると思います。

○中川健一委員

市民との関係はどういうふうに取り組んでいくのか、おそらく今回は市民との対話に失敗したので、最後大村知事が市民によってひっくり返されてしまったと、僕は市長のミスだったと完全に思います。今度はその反省を踏まえてやらないといけないと思うのですが、市民にはどうやって情報を出してうまく納得してもらいながら進めるのかというのはどういうふうにお考えでしょうか。

○竹内病院事務局長

会議については全て公開していく、それから資料についても逐次公開していこうというように思っています。

○中川健一委員

説明会とかはやらないのですか。

○竹内病院事務局長

決定した後にはいろんなパブコメだとかそういった意見をいただくような予定をしております。

○中川健一委員

事前に市民に意見を聞くことはないということなのですか。

○竹内病院事務局長

今のところ時間的な余裕というところもあって、アンケートを取るだとかいうことはできたらいいのですが難しいかというふうに思っています。

○成田吉毅委員長

ほかに、ありませんか。

【「なし」との声あり】

ないようですので、閉会中の調査事項については閉会いたします。

次回のこの会は12月22日午後3時30分から行いますのでよろしくお願いします。

午前11時40分 閉会